

～今、市民の森では！～



作成: NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可: 茅野市 環境課 環境保全係

そのメンバーから市民の森を勧誘される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、回参加も受け付けております。

昆虫も沢山掲載

お問い合わせは 75-1772.

記号の説明:
①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
②xx:ガイドブック22「森を楽しむ」xxページ参照

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

8月は市民の森を出て観察 (悦)
8月上旬の大雨で、市民の森のゲートから駐車場の道が激しく濡られ、車での走行が危険ということで、車両通行止めとなりました。回復の見通しが立たないため、8月の月例観察会は、青少年自然の森で実施することになりました。植生の違いを体験してみることができています。青少年自然の森は、昨年6月に観察していますので、季節の違いも観察できるかと思われました。そのため、今月の市民の森の掲示は、過去の8月の観察記録から作成しました。



青少年自然の森での観察風景
青少年自然の森は、矢石縄文考古館裏に広がる森で、観察用に色々な植物が植栽され、この付近では見られない種も観察でき、敷地も平坦です。自由に使えますから、一度、散策に利用してみても如何。

茅野市 市民の森ガイドブック22「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。
《取扱所》 茅野市矢石縄文考古館 売店
茅野市北山 カフェ 午後の森
NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

WEB図鑑を作りました。
花の色、開花月、花の名前で検索できます。
この地域での、散歩などに、活用ください。

茅野市 市民の森 いきものガイド
森林文化の会
〒41 Y 500N
4V Y 500N
https://8moribunka.sakura.ne.jp/shimnoriguide/

蟻地獄の作成
第一駐車場、池、それぞれの四阿の地面に、蟻地獄が作られています。これを作ったのがウスバカゲロウの幼虫です。
ウスバカゲロウの幼虫の期間は1~3年と長いので、一年を通して見つけることができます。幼虫は蛹を経て成虫のウスバカゲロウになるが、2週間から1か月程度の寿命。

トンボの産卵場所
トンボは溪流、小川を生活圏(卵を産む所)にする種、湖、池を生活圏(卵を産む所)にする種があります。ですから、小川で観察できるトンボ、池で観察できるトンボは変わってきます。
沢沿いの小径では、



二ホンカゲトンボ
市民の森の池では、
オニヤンマ
ハネヒロエゾトンボ
ウチワヤンマ
タカネトンボ
オオトリボシヤンマ
オオムラサギの季節終了

これから観察できるツリフネソウ(釣船草)の観察ポイント
①雌しべ、雄しべの位置 ②距(蜜がある場所) ③タネの飛ばし方



①ツリフネソウは、5本の雄しべが合着し、その中に雌しべが包み込まれています。自家受粉を避けるために、雄しべが先に花粉を出し、役目を終えた後から雌しべの柱頭が出てきます。雄性先熟(先月のゲンシヨウゴと同じ)
②ツリフネソウは虫媒花で、長く巻いた距の奥に蜜を用意し、口吻が長いトラマルハナバチ等の迷粉者を呼び、背中に花粉を付けて運んでもらいます。
しかし、長い口吻を持たないワママバチなどが、花の横に穴を開けて、蜜を横取りしてしまう(盗蜜)こともあります。
③タネを包む外皮が丸まる反動で遠くまでタネを飛ばします。
《キツリフネはちょっと違う》
キツリフネは、花を咲かせて受粉する開放花(かいほうか)と、つぼみのまま自家受粉する閉鎖花(へいさか)を持っていて、両方で種子をつくります。

探してみよう色々なタネ



ワタミズザクラ イケマ ダンコクバイ ヌズビトハギ ホオズキ ノブドウ

ミズナラと思っていた木は
市民の森は、コナラの生息域ですが、時々、「ミズナラかな?」と思う木を見かけていました。最近、これは、ミズナラより暖かい地域に生息するフモトミズナラの可能性が出てきました。葉での区別が難しいのですが、ドンブアリでの違いがはっきりしているため、ドンブアリの帽子(殻斗)を確認すると良いようです。



フモトミズナラ
そろそろ、ドンブアリができる頃、疑問に思う木のドンブアリを探してみよう。

オオムラサギの季節終了
オオムラサギは年化のため、成虫は7月下旬から8月上旬にしか観察できません。






7/28にトラップに入ったオオムラサギ

8月に観察できる花 1 ページ目で紹介している Web 図鑑で「8月」で検索した67件の中から36種の花を紹介しします。

ヒヨドリバナ (輪花)	ポタンヅル (牡丹草)	クサギ (臭木)		
ガンシヨウコ (現の証拠)	ミヤマウズラ (深山鶉)	ハクソウズラ (屁糞草)		
ネコハギ (猫萩)	ミスアマソウ (水玉草)	ツルニンジン (蔓人参)		
ナンバンハコバ (南蛮繁縷)	ツルリンドウ (蔓竜胆)	ヌスビトハギ (盗人萩)		
ミヅハバ (溝蕎麦)	ガガイモ (鏡芋)	チダケサシ (乳苺刺)		
イヌゴマ (犬胡麻)	クズ (葛)	ヤマハギ (山萩)		

皆さんの市民の森の散歩で、何種の花に出会えたでしょう。

コマツナギ (駒繫ぎ)	ナンテンハギ (南天萩)	ミスヒキ (水引)			
キツネノカミシリ (狐の剃刀)	コウゾリナ (剃刀菜、髪剃菜)	オトギリソウ (弟切草)			
トモエソウ (巴草)	ミノホオズキ (溝酸漿)	キンミズヒキ (金水引)			
キツネノボタン (狐の牡丹)	ウバユリ (姥百合)	オノドコロ (鬼野老)			
サシガクソウ (匙雁首草)	サワギキョウ (沢桔梗)	タマアジサイ (玉紫陽花)			
コバギボウシ (小葉擬宝珠)	シデヤシロ (四手沙参)	ツククサ (露草)			